

探究的な学習 単元デザインシート


(1) 単元は？

学年・教科	単元名	時数
年 科		時間扱い

(2) それぞれの過程に重点的に取り組む時間を決めましょう。

① 課題の設定	② 情報の収集	③ 整理・分析	④ まとめ・表現
時間目	時間目	時間目	時間目

(3) それぞれの過程で取り入れる活動のアイデアを書き出してみましょう。

(4) 取り組んで分かったことや感じたことを記入しましょう。

--

探究的な学習 単元デザインシート


(1) 単元は？

学年・教科	単元名	時数
4年 社会 科	ごみのしよりと利用	10 時間扱い

(2) それぞれの過程に重点的に取り組む時間を決めましょう。

① 課題の設定	② 情報の収集	③ 整理・分析	④ まとめ・表現
1 時間目	3 時間目	4 時間目	10 時間目

(3) それぞれの過程で取り入れる活動のアイデアを書き出してみましょう。

<p>自分の学校から出されるごみが、どのように処理されていくのか考えさせる。</p>	<p>自分の町の資料を活用し、自分の町のごみの処理の仕方についての情報を集めさせる。</p>
	
<p>これまでの学習を生かし、ごみを減らすために自分ができることを考えさせる。</p>	<p>ステップチャートを活用し、自分の町のごみの処理の仕方の流れを整理させる。</p>

《各教科における探究の過程》

①課題の設定

- 単元を貫く課題を設定し、課題意識を持つ
- ・単元や節を貫く課題を設定させタイ
 - ・体験から疑問や関心を引き出しタイ
 - ・単元の計画や内容を考えさせタイ

②情報の収集

- 必要な情報を取り出したり収集したりする
- ・情報の集め方を考えさせタイ
 - ・知識・技能を身に付けさせタイ
 - ・課題解決に必要な情報を集めさせタイ

④まとめ・表現

- 気付きや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する
- ・相手意識を持った表現活動をさせタイ
 - ・発表の方法を考えさせタイ
 - ・次の課題を見付けさせタイ

③整理・分析

- 収集した情報を、整理したり分析したりして思考する
- ・情報を整理させタイ
 - ・情報を分析させタイ
 - ・考えを出し合わせタイ

※情報…課題解決に必要な知識・技能を含め、判断や意志決定、行動を左右する全ての事柄



探究的な学習についての詳しい内容はこちら！



探究の過程と各教科の学習過程の対応（小学校の例）

※学習指導要領解説を基に作成

＜表の見方＞
上段(太字) … 各教科の学習過程（記載ページ）
 下段 … 取り入れた場面の例

教科	①課題の設定	②情報の収集	③整理・分析	④まとめ・表現
国語 (話すこと・聞くこと)	話題の設定 p.30 例：身近なことや経験したこと、日常生活からテーマの設定を行う。	情報の収集、内容の検討 p.30 例：情報を分類したり、関係付けたりしながら伝え合う内容を集める。	構成・表現形式の検討 p.30 例：事実と感想、意見とを区別して話の構成を考える。話の内容を捉え、話し手の考えと比較して考えをまとめる。	表現・共有 p.30 例：資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現する。互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりする。
国語 (書くこと)	話題の選択 p.34 例：相手や目的、意図に応じ、感じたことや考えたことなどから、書きたいことを見付けたり選んだりする。	情報の収集、内容の検討 p.34 例：分類したり関係付けたりしながら伝えたいことを集める。	構成・表現方法の検討 p.34 例：筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える。	考えの形成、記述、推敲 p.34 例：目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりする。文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える。
国語 (読むこと)	課題の把握 p.11-14 例：目的に応じて筋道立てて考えて読むことや、豊かに感じたり想像したりして読むことを把握して学習に臨む。	構造と内容の把握 p.38 例：文章全体の構成を捉えて要旨を把握する。登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える。	精査・解釈 p.38 例：目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりする。人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。	考えの形成、共有 p.38 例：文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。
社会	課題把握 p.6-7 例：社会的事象から学習問題を見いだしたり、気付きや疑問から予想や仮説を立てたりする。	課題追究(情報収集) p.6-7 例：様々な種類の資料を活用したり、他の児童と情報を交換したりする。	課題追究(考察・構想) p.6-7 例：社会的事象の特色や相互の関連、意味を多面的・多角的に考える。	課題解決 p.6-7 例：学習問題を振り返り、結論にまとめ、他の児童と話し合う。社会生活について理解を深めたり、社会への関心を高めたりする。
算数	事象を数理的に捉え、数学の問題を見いだす p.8 例：日常の事象から算数の問題を見いだす。	数学的活動を通して、知識及び技能を習得する p.7 例：基礎的・基本的な内容を習得し、その背景にある概念や性質の理解を深める。	根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考える p.7 例：目的に応じて数、式、図、表、グラフ等を活用しつつ、根拠を基に筋道を立てて考える。	問題を解決し、解決過程を振り返って概念を形成したり体系化したりする p.8 例：数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり、目的に応じて柔軟に表したりする。
理科	自然事象に対する気付きから課題の設定 p.9 例：自然の事物・現象に親しむ中で興味・関心を持ち、そこから課題を見いだす。	検証計画の立案、観察・実験の実施 p.9 例：既習の内容や生活経験を基に、複数の自然の事物・現象を比較したり、予想や仮説を基に観察・実験などを行ったりする。	結果の処理、考察・推論 p.9 例：自然の事物・現象を多面的に考えながら、観察・実験などの結果を整理し、解釈・考察し結論を導き出す。	表現・伝達 p.9 例：導き出した結論を発表したり、レポートにまとめたりする。
音楽 (表現領域)	実際に音を出しながら音楽の全体のまとまりなどを考え、どのように表現するかについて思いや意図を持つ p.13 例：どのように表現したいか思いや意図を見いだす。	曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付ける p.12 例：必要な知識及び技能を身に付ける。	音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付ける p.10 例：自分の考えを持ち、他者と交流し、音楽表現の学習を深める。	思いや意図を持って音楽で表現する p.22 例：曲の特徴に合わせた歌唱表現を工夫し、曲想と音楽の構造や歌詞の内容について理解しながら、思いや意図を持って表現する。
音楽 (鑑賞領域)	音楽によって喚起された自己のイメージや感情を、曲想と音楽の構造との関わりなどと関連させて捉え直し、自分にとっての音楽のよさや面白さなどを見いだす p.13 例：どのように鑑賞したいか思いや意図を見いだす。	音楽を形づくっている要素などの働きについて理解し、鑑賞などに生かすことができるような知識を身に付ける p.12 例：必要な知識を身に付ける。	音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付ける p.10 例：自分の考えを持ち、他者と交流し、鑑賞の学習を深める。	音楽を味わって聴く p.13 例：音楽によって喚起された自己のイメージや感情を、曲想と音楽の構造との関わりなどと関連させて捉え直し、自分にとっての音楽のよさや面白さなどを見いだし、曲全体を聴き深める。
図画工作 (表現領域)	自分の願いや思いを持って発想や構想をする p.9 例：題材で求められているテーマに向かって、自分なりに表現したい造形遊びをする活動を考える。	自分の感覚や行為を大切にしたい学習活動を通して知識を習得するとともに、自分の思いを生かした創造的な活動を楽しむ過程を通して技能を身に付ける p.12-13 例：自分が思い付いた造形遊びをする活動のために必要な、モチーフ、材料、用具、技法に気付いたり、探したりする。	言語活動を通して、感じたことや思ったこと、考えたことなどを、言葉で整理する p.121 例：調べたり、探したりしたモチーフ、材料、用具、技法から、自分が思い付いた造形遊びをする活動に合うものを選んだり、活動の手順を考えたりする。	自分の願いや思いを持って表現する p.9 例：選んだものや考えた手順を基に、造形的な活動を進め、相互鑑賞しながら表現を深める。
図画工作 (鑑賞領域)	作品などからそのよさや美しさなどを感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を見いだす p.10 例：作品などに対する自分の見方や感じ方を深め、新しい見方や感じ方を見いだす。	自分の感覚や行為を大切にしたい学習活動を通して知識を習得する p.12-13 例：言語活動を通して、他者の考えを聞き、新たな視点を持つ。	感じたことや考えたことなどを整理する p.121 例：言語活動を通して、感じたことや思ったこと、考えたことを、話したり聞いたり話し合ったりする。	自分の見方や感じ方を深め、自分なりに対象や事象を味わうことができるようにする p.15 例：自分の表し方の変化を振り返る、作品などの意図や特徴について話し合うなど、様々な方法で自分の見方や感じ方を深める。
家庭	生活の課題発見 p.65 例：既習の知識及び技能や生活経験を基に生活を見詰め、生活の中から問題を見だし、解決すべき課題を設定する。	解決方法の検討と計画 p.65 例：生活に関わる知識及び技能を習得し、解決方法を検討する。解決の見通しを持ち、計画を立てる。	課題解決に向けた実践活動 p.65 例：生活に関わる知識及び技能を活用して、調理・製作等の実習や調査、交流活動などを行う。	実践活動の評価・改善 p.65 例：結果を発表し、改善策を検討する。
体育	運動や健康についての自己の課題を発見する p.17 例：運動や健康についての興味や関心を高め、運動や健康等に関する課題を見付ける。	各種の運動の楽しさや喜びを味わうことを通して、その行い方や心の健康、けがの防止及び病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付ける p.112 例：運動の特性に応じた技能や個人生活における健康・安全について理解し、基本的な知識及び技能を身に付ける。	課題の解決に向けて思考し判断する p.17 例：自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法等を選択する。	他者に伝える p.17 例：思考し判断したことを、言葉、文章、動作などで表したり、他者に理由を添えて伝えたりする。
外国語	設定されたコミュニケーションを行う目的や場面、状況等を理解する p.71 例：教師やA L Tによるデモンストレーションを通して、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を意識し、学習に臨む。	目的に応じて情報や意見などを発信するまでの方向性を決定する p.71 例：目的や場面、状況等に応じて、知識及び技能を習得したり、他者や掲示、ポスターなどから必要な情報を収集したりする。	コミュニケーションの見通しを持つ p.71 例：具体的なコミュニケーション活動に向け、目的や場面、状況等に応じて、情報を整理・選択しながら、考えを形成する。	目的達成のための具体的なコミュニケーション活動を行い、言語面・内容面で自らの学習のまとめと振り返りを行う p.71 例：具体的なコミュニケーション活動の中で、考えを伝え合い、学習のまとめや自分の考えの変容について振り返りを行う。